

北摂三田 図書館だより



兵庫県立北摂三田高等学校 図書室
令和4年7月 第2号

史上最速の梅雨明けとなり、本格的な夏がやってきました。
青い空、眩しい太陽、気持ちが開放的になる季節ですね。
受験生にとっては、開放的とはいえない夏ですが、勉強することも今しかできない貴重な時間ですね。なりたい自分になるための夏！皆さんの充実した夏が、未来の自分につながりますように。

夏季補習期間中は、開館しています。涼しくして、お待ちしております。

図書室からのお知らせ

★夏季休業中の開館および貸出について

貸出期間が延長されます。

7/29(金)までに借りた本は、8/31(水)返却になります。

貸出冊数の変更はありません。

夏季補習期間中は開館します。

7/21(木)・22(金)、25(月)～29(金)、8/16(火)・17(水)、8/22(月)～26(金)

いずれの日も、開館時間 9:00～16:50 です。

補習の空き時間の利用もお気軽にどうぞ！

★返却日の過ぎた本を持っていませんか？

借りたままになっている本はありませんか？

長期休暇に入りますので、手持ちの本を確認願います。まだ必要であれば、一旦返却の手続きの後、再度、貸出を行いますので、図書室まで持ってきてください。

新着図書案内

★新しく入った本(5月・6月)★

	書名	著者名	出版社
1	SDGSの不都合な真実	川口マーン恵美ほか	宝島社
2	臓器収奪-消える人々	イーサン・ガットマンほか	ワニブックス
3	ポリコレの正体	福田ますみ	方丈社
4	地経学とは何か	船橋洋一	文春新書
5	ようこそ、心理学部へ	同志社大学心理学部編	筑摩書房
6	「廃炉」という幻想	吉野実	光文社
7	保健室から見える親が知らない子どもたち	桑原朱美	青春出版社
8	60分でわかるカーボンニュートラル超入門	前田雄大	技術評論社
9	脳とココロのしくみ入門	加藤俊徳	朝日新聞出版
10	木曜日にはココアを	青山美智子	宝島社
11	三千円の使いかた	原田ひ香	中央公論新社
12	52ヘルツのクジラたち	町田その子	中央公論新社
13	図解でわかるカーボンニュートラル	(財)エネルギー総合工学研究所	技術評論社
14	図解でわかるカーボンリサイクル	(財)エネルギー総合工学研究所	技術評論社
15	眠れなくなるほど面白い図解社会心理学	亀田達也監修	日本文芸社
16	大人になるってどういうこと？	神内聡	くもん出版
17	18歳成人になる前に学ぶ契約とお金の基本ルール	消費者教育支援センター	旬報社
18	大正浪漫	NATSUMI	双葉社
19	タスキメシ 箱根	額賀濤	小学館
20	コンビニ兄弟	町田その子	新潮社
21	コンビニ兄弟2	町田その子	新潮社
22	フランスの高校性が学んでいる10人の哲学者	シャルル・ペパン	草思社
23	人体大全	ビル・ブライソン	新潮社
24	シリーズ歴史総合を学ぶ1		岩波書店
25	ボタニカ	朝井まかて	祥伝社
26	線は、僕を描く	砥上裕將	講談社
27	20歳のソウル	中井由梨子	幻冬舎
28	流浪の月	尻良ゆう	東京創元社
29	篠山 GUIDEBOOK		京阪神エルマガジン社
30	篠山 TRAVELOGUE		京阪神エルマガジン社
31	non・no 2022年6月号		集英社

*上記の本は、育友会より購入していただきました

読書感想文を書こう!

先日配布した読書感想文応募要項に目を通しておいください。

提出は、8/22(月)・23(火)です。(1・2年生は全員提出)

夏休みの宿題として、悩ませる読書感想文……。夏季補習では、『本気で読感講座』を開催します。受講する人もしない人も、本気で読書感想文に取り組み、見えなかった自分自身に気が付けるかも？あるいは、自分の中の知らなかった自分に気が付けるかも？
そんなお話をしてくださったのは……

毎日新聞主催 作家・小川 糸さんと考える『読書感想文』の楽しみ方

オンラインイベントに参加しました！

小川糸さんは、中学1年生の時に書いた読書感想文が全国で賞を取った経歴があります。読書感想文を書くことが好きだったという小川糸さんと、東京都の小学校で司書教諭をされている博多かおり先生とともに、書くコツや楽しみ方を教えてもらいました。

☆本を選ぶときのコツ

自分の興味のあることや似た体験、好きなこと、ものなど共感できる部分があると、テーマを設定しやすくなり、書きやすくなる。

☆読書感想文を書くコツ

題名は大事!!

☞ 読んでみたいと思わせる題名をつける。最初に題名を決めるのではなく、最後に。

書き出しのインパクト

☞ 書き出しが良いと、読み手はどんどん読み進めたい気持ちになる。書き出しがなかなか決まらないときは、箇条書きにしたもの入れ替えながら推敲を重ねる。

テーマが最初から最後までぶれない

☞ テーマの設定は大切。それについての自分の意見や感想が最後までぶれない、筋の通った文章にする。

選んだ本は何度も読み返す

☞ 1度目は内容全体を。2回目以降は、自分の心が動いた箇所にしるしをつけたり、書き出してみる。

自分の感想文を何度も読み返す

☞ 自分の感想文を客観的な視点で読むことで、より自分が本から感じた感覚的な伝えたい気持ちや世界観が広がる言葉が見つかる。順番を入れ替えたりしながら、精度をあげていく。

☆読書感想文を楽しむヒント

自分の好きな時間や、好きな場所で書く。

→ ちなみに小川糸さんの執筆する時間は、早朝からお腹がすいてくる11頃だそう。

一生の宝物を探す過程

☞ 本を読んで感動するということは貴重な経験。人生で1冊でもこの本は自分のために書かれた本だという本と出あえたら、それは一生の宝！読書感想文はその過程。

読書感想文は、本を通して自分を語ること。今の自分の記録として、楽しんで書いてください。